2023-2024年度　国際ロータリーのテーマ

第13回例会

Rotary

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー 第2550地区
宇都宮東ロータリークラブ会報
http://www.ri2550uerc.gr.jp/

会　長　石川　元信　幹　事　谷田部　修　会報・雑誌委員長　田崎　信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ　例会日 毎週火曜日（12：30～）　事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3017号　2023年10月3日（晴れ）第13回例会　会員数106名

ハイブリッド例会
三井福次郎ガバナー公式訪問

点　鐘　石川　石川（元）会長
司　会　副ＳＡＡ　今泉会員

◇国歌「君が代」
◇ロータリーソング「四つのテスト」
◇本日のランチ　ポテトとコーンのグラタン
　ビーフカツ温野菜添え　サラダ
　デザート盛り合わせ　パン　コーヒー

ビジター紹介　小林（正）副会長

◇来訪ロータリアン
　３名（２クラブ）　累計26,620名
　ＲＩ第2550地区　ガバナー
　　三井　福次郎 様（佐野ＲＣ）
　ＲＩ第2550地区第３グループＢガバナー補佐
　　上野　裕之 様（宇都宮陽東ＲＣ）
　ガバナー随行　ＲＩ第2550地区　副幹事
　　青山　敏朗 様（佐野ＲＣ）
◇宇都宮東ロータリークラブ夫人の会
　会長　渡邉 敦美 様　　副会長　加藤 啓子 様

会長挨拶　石川（元）会長

皆様、こんにちは。本日はガバナーの公式訪問ということで、三井福次郎ガバナーをお迎えしまして、先ほど、懇談会をさせていただきました。本日は、方針等については、現況報告書に詳しく書いてあるので、そこに書いていない大事なことをお話していただけるとのことでした。卓話、炉辺会議でいろいろと質問していただき、学んでいただければと思っています。

先週は欠席して申し訳ございませんでした。本山の宗会で、一週間京都に行っておりました。京都も外国の方が少しずつ戻っておりますが、お店の人の話では、どこでも人手不足で大変とのことでした。ただ、なかなか勤まらないで辞めてしまう人も多いそうです。しっかりとした基本がないと仕事ができない。基本が大事です。今日は、ロータリーの基本がどこにあるのか考えるきっかけになればと思っています。また、読んだ本の中に、「東大寺の仏像の修復で靴を脱がしたところ、５本の指がちゃんと作られていた、ということで、目に見えないところに職人の良心があるのだろう」と書かれていました。自分の心の中にある良心に従って行動することが大事だと、改めて感じました。基本が大事である。その基本をやるには、自分の良心に問うて行えば間違えがないのだろうと思います。天が見る、自らも見る、心の中はごまかしがきかない、ということですので、それぞれ、心に問て一日を過ごしていただければありがたいと思っています。

◇バナーの交換

三井ガバナー＆石川（元）会長

◇花束の贈呈

渡邉宇都宮東ＲＣ夫人の会会長から三井ガバナーへ

幹事報告　　谷田部（修）幹事

◇ロータリーレート　10月は１ドル149円。
◇クラブ現況報告書、レターＢＯＸに配付。
◇例会終了後、平安の間にて記念撮影。その後、三井ガバナーを囲んでの炉辺会合開催。理事役員、全ての委員長、会員、特に入会３年未満の方はご出席を。

委員会報告

◇スマイルボックス委員会　　関副委員長
上野裕之ガバナー補佐
　三井ガバナー公式訪問です。宜しくお願いいたします。
◇親睦委員会　　山﨑副委員長
＜誕生祝い・10月＞
会員誕生
片山　幸志、菊地　正幸、宮下　　浩、
野口　忠男、野添　將嗣、小尾　　功、
大木八千雄、相馬　克美、田村　哲男、
田崎　信孝
各会員
夫人誕生
菊地　憲寿、永井　泰幸、野添　將嗣、
関　　元明、床井　光雄、山本　修一
各会員の奥様

ガバナーアドレス（卓話）

ＲＩ第2550地区　ガバナー 三井 福次郎 様

本日は、よろしくお願いいたします。普通ですと、ＲＩ会長の方針、私の方針をお伝えするのがガバナーとしての役目と思っていますが、現況報告書にきっちり書かれていますので、本日は、皆様に、私の立場で必ずお伝えしなければいけないことをお伝えすることで、卓話にかえさせていただきたいと思います。

ＲＩの理事の中に日本人が一人おりまして、現在は岡山の佐藤さんですが、来年の６月で２年の任期が切れ、次は、水野さんという東京の方になります。その後は、実は、我々から選ばなくてはなりません。北海道、東北６県、新潟、栃木県をロータリーでは第一ゾーンＡと言いますが、この中から、３年後の理事を出しなさいというのが、「ロータリーの友」で公示になりました。ＲＩの理事は全部で19名います。会長と事務総長、その他17名は各ゾーンから選ばれた人で、そのうちの一人が日本人です。第一ゾーンＡ の９つの地区から一人ずつ委員を選び、９名の委員で理事を選ぶ相談会をして、選ばれた理事が、2026年７月１日から就任となります。ちなみに、2550地区では、足利東ＲＣの、亡くなりましたが、板橋敏雄さんが2002-2004年の理事を務めました。それ以来、理事は出ていません。日本は全部で３つのゾーン、Ａ、Ｂがありますので、７～８年に１回しか回ってこないチャンスです。11月12日の地区大会で名前を公表したうえで、決議事項となります。

そしてもう１点、課題が来ています。３年に１度、規定審議会が行われますが、この規定審議会に法案（制定案）を出す権利を持っています。クラブで「こんな案を出したい」ということがあれば、ガバナーに提出していただければと思います。法案を12月31日までにＲＩの事務総長に送ると、2025年の規定審議会にかかります。過去に、2550地区から出したことがあるかというと、今まで４つ出ています。例えば、宇都宮ＲＣからの「ローターアクトクラブの30歳定年を延長して欲しい」「出席規定の免除について見直して欲しい」等です。出席については、50人のクラブで25人出席なら出席率50％ですが、出席免除会員がいると出席率が上がるという計算方法を、出席者の実数とメーク申請による数え方に戻すべきである、という案で、これは最初否決になりましたが、2022年の規定審議会で見直されました。現時点では、地区へは、在籍人数を報告するだけで出席報告は求めていません。

もうひとつ、クラブとして、ＲＩに対していろいろなことが言える機会があるのです。それは理事会に対して言えます。宇都宮東ＲＣから理事会に直接、案（定例案）を出すことができるのです。これは皆さんの権利です。毎年、６月が締め切りで、11月ごろ理事会が行われ、いろいろな決定事項が出てまいります。否認されたものは否認された、とでてきます。例えば、今、理事会に出ている案件で「ローターアクトクラブの入会の年齢制限の上限を30歳に設定することを検討するようＲＩ理事会に要請する」というのがでています。マイロータリーに決議審議会というのがありますので、そこに全部書いてございます。何かの折には参考にご覧ください。

ここのクラブの現況報告書を読ませいただくと、いろいろな趣味の会がありました。今まで33クラ

ブ回って、これだけ趣味の会があるところはありませんでした。なお且つ、夫人の会もある。びっくりしました。佐野クラブも出来て今年で65年ですが、私が30歳で入った頃は、いろいろな会合で、うちの女房やおふくろに手助けしてもらっていましたが、この20年位はほとんど奥様方を見たことがないのが現状です。この３年間、コロナで皆さんが、Face to Face、顔を合わせて一杯飲んだりしながら話をする機会がほとんどなかったと思います。ロータリーにも同じことが言えます。この結果、引継ぎがほとんど行われていません。これを戻すのは大変なことですが、どうするかというと「委員会を開いてください」と言っています。委員会を開くという大義名分で一杯飲みながらでもいいので、皆さんで集まって、いろいろ話をしてください。そこからもう一度スタートしないと、今の、断絶しているようなところが修復にならないかと思います。クラブのいろいろな活動を通して、皆さんの接点をより深めていただいて、３年間の空白を埋めていただきたい、というのが私の一番の望みでございます。

私は宇都宮東ＲＣに公式的にきたのは３回目になります。ロータリーに入って43年になりますが、３回来たのはここだけです。１回目は、宇都宮東ＲＣがローターアクトを作ろうとしたときです。当時、佐野には50名位のローターアクトのメンバーがいました。地区代表も佐野から出ていましたので、ローターアクトの話を聞きたい、ということでここに呼ばれました。２回目は故・辻パストガバナーから、栃木県に米山奨学生を増やしたい、それには、中国からの留学生を増やさないといけない、ということでした。当時、私は中国と仕事の関係があったので声がかかり、辻さん含む３人で、５泊６日でいろいろな学校を回りました。その報告会をここで行いました。３回目が今です。今日、帰りましたら、200字位でここでの印象を全部書きとめて、写真をつけて、ＲＩに報告書として送らなければなりません。後14クラブ回れば終わりになりますので、体に気を付けながら頑張りたいと思います。

◇点鐘　　石川（元）会長

◇記念撮影

クラブ協議会（第３回）

ＲＩ2550地区　三井 福次郎ガバナーを迎えて

進行　谷田部 修 幹事

会長挨拶　　石川 元信 会長

ガバナー補佐挨拶　　上野 裕之 ガバナー補佐

※ポリオデーに向けてのお話がありました。日経新聞、下野新聞、栃木テレビ、栃木放送等のメディアが、2550地区の10月21、22日のポリオデーの活動を掲載、放送するとのことでした。

炉辺会合　　三井ガバナーを囲んで

司会　石川 元信 会長

会員から

・地区へ納めた青少年奉仕基金について、地区年次報告書に明細が記載されていないので詳細がわからない。

・地区大会のタイムスケジュールを見て、インターアクトにかなりの時間が割かれているように感じたが理由があるのか。

・卓話の講師について、何か参考になればお聞かせいただきたい。

・例会時の席順について良い案があるか。

等、会員からの疑問・質問に対して、三井ガバナーから、一つ一つ、丁寧でわかりやすいご回答をいただきました。卓話講師についての質問では、ＲＩ役員、コーディネーターをお呼びしたらどうか、という貴重なご助言をいただきました。終始和やかな、ガバナーとの親睦が深まる、大変有意義な炉辺会合となりました。